



恵北

令和7年 1 月 24 日

学校 HP

www10.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0120005

☆ 教育目標 ☆

真理を求める人

心が豊かな人

たくましく実践する人

活力に満ちた人

夢は大きく

校長 加藤 暢

今年は大寒とはほど遠い暖冬が続いておりますが、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、昨年は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

人は誰でも、新たな年を迎えた1月には清新な気持ちになります。初詣に行かれた方は、旧年の感謝を捧げるとともにこれから始まる一年を展望しながら、手を合わせて夢を描いたのではないのでしょうか。

学校では冬休みを挟んだこの時期を絶好の機会と捉え、昨春に子どもたちが掲げた夢や目標の実現に向けて努力してきたことや達成状況に目を向けさせ、新たな「やる気」を高めることを心がけています。

冬休み直前の GL 集会で私は子どもたちに新たなやる気を喚起すべく「新学期からの9か月間を振り返ってみて、自分自身が成長した！と思えることはどのくらいありましたか？」と問いかけ、「**全力**」「**継続**」「**不屈**」の3つの言葉を提示して話をしました。以下に、概要を掲載いたしますので、ご一読ください。

夢を実現させるために、テストや大会・発表会等の自分にとって大切な行事には、「**全力**」で挑戦してほしい。なぜなら、全力を出し切った人は、後悔や言い訳をせず、結果を受け入れて満足できるし、新たな課題が見つかる筈だからです。夢が大きければ大きいほど、その実現のために必要となるエネルギーも大きくなりますから、努力することを途中で諦めてしまったり、自分には才能がないと決めつけてしまったりするかもしれませんが、毎日1%の努力を「**継続**」してほしい。皆さんは気付いていないかもしれませんが、人は生まれた時から「**不屈**」の精神が体に刻み込まれていると言われていています。ですから、成果が表れるまで粘り強く挑戦し続ける気持ちを大切にしてほしい。

夢や目標を掲げた以上は、それが実現できたのか、あるいは実現できなくても、どこまでできたのかを振り返ることは、とても教育的な意味があると私は思っています。それは、努力した自分を自覚させることを通して、自分自身を価値ある存在であると思うことにつながるからです。このような感覚は、「自己肯定感」や「自己効力感」と言い、本校の教育の重点として大切にしている内容です。

成長期の子どもたちにとって、成功体験はとても大切ですが、未達成だったり失敗したりという体験も現実にはあります。しかし、自分の努力を自分で認めることができることは、自分自身を価値ある存在として認識することにつながります。大人になる過程において、このような経験を積み重ねることは、豊かな人生への意味あるステップであると思います。

本校の生徒たちは皆、今日より明日、去年よりも今年はもっと成長したい、向上したいという欲求や感情を持っていると私は思っています。子どもたちが掲げた夢や目標を実現できるよう教職員と力を合わせて一人ひとりに寄り添い支え励まし続けていきたいと思っています。

防災訓練

1月20日(月)、地震による火災を想定して避難訓練を実施しました。これまでは、雪のない時期に行ってきましたが、災害はいつやってくるかわかりません。実際、2024年1月1日に能登半島地震が発生し、大変な被害がでました。1年が経過した今も復興に向けた取組が進められています。

当初は外への避難を予定していたところですが、路面状況が悪かったため、体育館への避難に変更して実施しました。生徒たちは、指示に従い、素早い移動ができていたと思います。今後とも続けてほしいと思います。



保護者・生徒アンケート結果

11月～12月に実施させていただいた、保護者アンケートと生徒アンケートの結果についてお知らせします。頂いた評価を真摯に受け止め、不十分な点については改善し、次年度の教育計画にいかしてまいります。結果については裏面をご覧ください。

【保護者アンケートの分析・総評】

○16項目中、16項目のすべてにおいて評価平均が向上しています。特に「3」「8」「9」「10」は前年度に比べ、大きく向上しました。中には、数値的に物足りないものもありますが、生徒たちの成長を育む教育活動を今後とも展開していきたいと思います。

○学習面では、主体的に学習に取り組むことができる授業づくりを目指していきたいと思いますが、家庭学習の時間が不足しているのが他の調査結果からも明らかになっています。このため、家庭学習の意欲付けを図ってきたいと思いますが、ぜひご家庭でも、学校で導入しているA1ドリルを活用するなど、家庭学習の習慣化に向けた取組を進めていただければ幸いです。

○学習面や生活面について、進路に関わること、学校からの発行文書について等、ご意見やご指摘をいただきました。その他、学校に対するお礼や励ましのお言葉も含めまして、誠にありがとうございました。内容については全職員で共有したところです。できるところから改善し、よりよい教育活動を目指していきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

2月の行事予定 ※予定は変更になる場合があります。

日	曜	行事予定		日課	給食	部活	あいルーム	
1	土							
2	日							
3	月	新入生入学説明会		4	○	×	○	
4	火			6	○	○	×	
5	水	1・2年学力テスト		5 3年6	○	×	○	
6	木			6	○	○	×	
7	金	午前授業	研究会 SC来校	4	○	再	○	
8	土	毎月8日・24日は恵北中CS活動「地域挨拶運動」の日です。						
9	日							
10	月	公立高校推薦入試	会議日	5	○	×	○	
11	火	建国記念の日 テスト前活動停止(～13日)						
12	水		会議日	5	○	×	○	
13	木	A日程私立入試① 放課後学習会		6	○	×	×	
14	金	A日程私立入試② 1・2年学年末テスト(5教科)		5 3年6	○	×	○	
15	土							
16	日							
17	月			6	○	○	○	
18	火	B日程私立入試①		6	○	○	×	
19	水	B日程私立入試②	会議日	5	○	×	○	
20	木	PTA役員会・学年合同委員会 定例委員会	ALT来校	6	○	○	×	
21	金	1・2年学年末テスト(実技)	SC来校	6	○	○	○	
22	土	下校完了時刻は17時30分です。						
23	日	天皇誕生日						
24	月	振替休日						
25	火			6	○	○	×	
26	水	GL集会	会議日	5	○	×	○	
27	木		ALT来校	6	○	○	×	
28	金			6	○	○	○	

【生徒アンケートの分析・総評】

○16項目中、9項目が昨年度を上回り、7項目が下回る結果となりました。「1 自主学习」への取組が「3.0」を下回る数値となっています。また「5」も同様に下回っていることから自主的・主体的な取組に、課題があることがわかります。生徒自らが進んで取り組めるよう、今後も継続して、授業改革・教育活動の工夫・改善を図ってきたいと思います。

令和6年度 恵北中学校学校評価（保護者）

4：そう思う 3：どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：そう思わない

分掌		評価項目	R5 平均	R6 平均
学校経営	1	学校は、学校教育目標や今年度の重点をわかりやすく伝えている。 学校教育目標：「真理を求める人、心が豊かな人、たくましく実践する人、活力に満ちた人」 今年度の重点：「夢や目標を持ち、主体的に粘り強く挑戦できる生徒の育成 ～自己肯定感・自己有用感・自己効力感等を高める指導の充実～」	3.03	3.10
	2	学校は、学校便り、学級通信など各種便りやHPを通して、教育活動を家庭・地域に発信したり、参観日やPTA活動などを通して家庭・地域との連携に努めている。	3.39	3.40
真理を求める人	3	子どもたちに、必要な「基礎的・基本的な学力」は身につけてきている。	2.74	2.98
	4	子どもたちは、授業の予習・復習等、計画的に家庭学習に取り組んでいる。	2.44	2.60
心が豊かな人	5	子どもたちは、すすんで挨拶をし、学校生活や社会生活に必要なルールが身につけてきている。	3.08	3.13
	6	子どもたちに、思いやりや感動する心など、豊かな心が育ってきている。	3.09	3.18
	7	子どもたちにとって、いじめや暴力のない学校になっている。	2.85	2.89
	8	子どもにとって、学校行事（体育祭・文化祭、旅行的行事等）は有意義なものとなっている。	3.30	3.55
	9	子どもは、仲間とともに地域行事やボランティア活動に参加している。	2.38	2.74
	10	子どもの成長のために、学校や地域で活動（協力・参加）している。	2.54	2.95
たくましく実践する人	11	子どもには、自分の仕事を仲間と協力し、最後まで取り組むように働きかけている。	3.29	3.35
	12	家庭では、子どもと勉強や将来についての話をしたり、子どもにお手伝いをさせたりすることを通して、親子のコミュニケーションを図ることに心がけている。	3.27	3.44
活力に満ちた人	13	子どもが運動や睡眠、食事などの生活習慣に気をつけて生活できるよう支援している。	3.26	3.43
	14	子どもたちは、心身の健康や命を守る安全教育（避難訓練・交通安全・情報モラル等）、食育指導を受けて、心身の健康や安全に配慮するようになってきている。	3.06	3.21
	15	子どもたちは、授業・体育行事・部活動等を通し、健康な体づくりができています。	3.21	3.34
その他	16	子どもを恵北中学校に通わせて良かったと思う。	3.30	3.36
	17	17 子どもたちに特に身につけてほしいと思う態度や力はどれですか。3つ選んでください。 0.0%10.0%20.0%30.0%40.0%50.0%60.0%70.0%80.0% ① 素直で元気にあいさつする態度 ② 自分で判断し、行動できる力 ③ 学ぶ意欲、実践する力 ④ 人や物を思いやる態度 ⑤ 地域行事へ参加する態度 ⑥ きまりを守る態度 ⑦ 国際的な視野を持つ力 ⑧ あきらめずに最後まで努力する力 ⑨ 礼儀正しい態度 ⑩ 積極的に行動する態度 ⑪ 社会に貢献しようとする態度 ⑫ より良い生活ができるようにする力 27.5% 71.3% 28.8% 55.0% 2.5% 12.5% 10.0% 41.3% 12.5% 20.0% 3.8% 15.0%		

令和6年度 恵北中学校学校評価（生徒）

3：どちらかというと思う 2：どちらかというと思わない 1：思わない

		評価項目	R 5 平均	R 6 平均
真理を 求める人	1	計画的・継続的に、自主学習（家庭学習）に取り組むことができている。	2.77	2.68
	2	個人用端末を授業や活動で活用したり、自分の学習に役立てたりすることができている。	3.26	3.47
	3	さまざまなかたちの発表や交流を通して、自分の考えを言葉にして伝えようとしている。	3.25	3.31
	4	疑問などがあったら、先生や友達に聞いて解決しようとしている。	3.18	3.33
	5	学習をしっかりと振り返り、次の課題を自分で見つけている。	3.02	2.99
心が 豊かな人	6	すすんであいさつをし、学校生活や社会生活に必要なきまりを守っている。	3.57	3.62
	7	いじめを許さないという意思をもち生活している。	3.82	3.88
	8	「道徳の時間」では、他の人と意見を交流しながら、自分の考えを深めている。	3.65	3.74
	9	自分の良いところや努力しているところをみつめたり、みんなの良いところや努力しているところを見つけようとしている。	3.46	3.53
	10	学校行事（体育祭・文化祭、旅行的行事）等は、楽しく充実している。	3.73	3.71
	11	仲間とともに清掃やボランティア活動に参加している。	3.36	3.56
たくましく 実践する人	12	GL精神のもと、生徒会や委員会活動に仲間と協力し、意欲的に取り組んでいる。	3.40	3.54
	13	将来の夢や目標に向かって前向きに生活している。	3.50	3.40
活力に 満ちた人	14	心身の健康や命を守る安全教育（避難訓練・交通安全・情報モラル等）、食育指導を受けて、心身の健康や安全に気を付けた生活をしている。	3.64	3.60
	15	授業・体育行事・部活動等を通し、健康な体づくりを行っている。	3.64	3.60
その他	16	恵北中学校に入学し（通い）、学ぶことができてよかったと思っている。	3.63	3.58